

2022年1月31日
JFEコンテナ株式会社

コロナ禍における事業継続に向けた取り組み（BCP）について

首題の件、至近のオミクロン株の流行による感染者・濃厚接触者の急激な増加を踏まえ、多数の休務者の発生に備え、当社国内ドラム事業、高圧ガス容器事業において事業継続計画（BCP）を策定致しました。

記

1. 感染防止策

(1) 健康管理

手洗い、アルコール消毒の徹底、健康チェックの徹底など

(2) 職場における感染拡大防止策

- ①リモート会議の活用促進
- ②本社部門の在宅勤務（出社率目標 30%）、フレックスタイム制の積極活用
- ③工場部門の食堂・更衣室などの交替利用
- ④出張・移動の自粛、懇親会などの自粛
- ⑤職場の消毒の励行

2. 事業継続計画（BCP）

(1) 国内ドラム事業

- ①休務者 10%以内の場合：通常生産。
- ②休務者 20%以内の場合：有技能者の機動的な配置、生産効率を下げる等の対応により、一定の生産数を確保する。
- ③休務者 20%超の場合：生産数の制約が発生し、場合により他工場からの振替納入・納期調整等をお客様へご相談する。

(2) 高圧ガス容器事業

多能工化を進展させてきた結果、休務者が 25%程度発生した場合でも特定の工程を休止、生産影響が大きい工程に集中的に配置転換し、生産効率を下げ減産するも一定の生産数を確保する。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。

JFEコンテナ株式会社 総務部 TEL03 (5281) 8511

以上